2013年3月期　決算説明資料

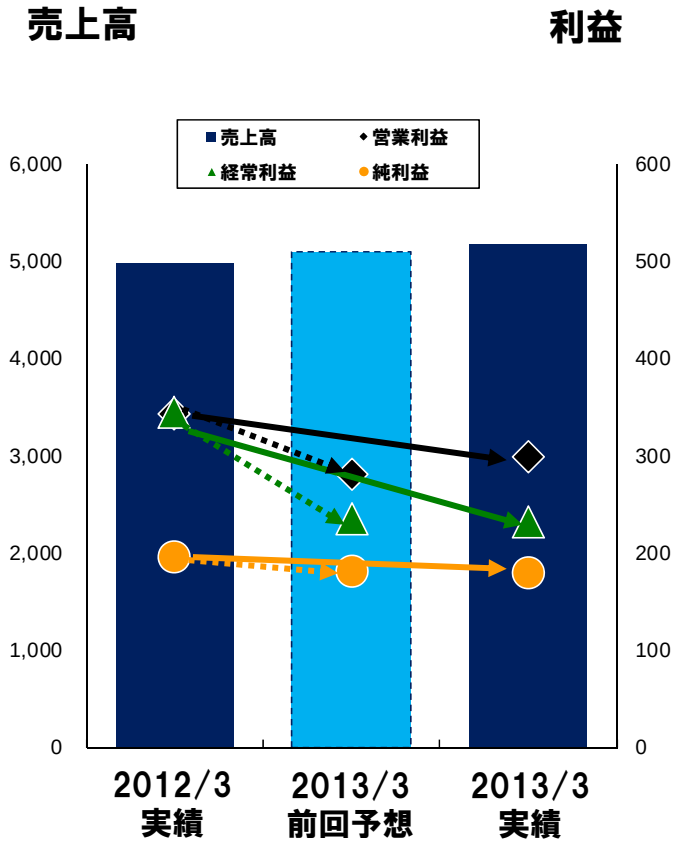
ブラザー工業株式会社

2013年5月10日

当資料に掲載されている情報のうち歴史的事実以外のものは、発表時点で入手可能な情報に基づく当社の経営陣の判断による将来の業績に関する見通しであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、経済動向、為替レート、市場需要、税制や諸制度等に関するさまざまなリスクや不確実要素により大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

2013年3月期 通期実績

(億円)



USD	79.30	81.30	83.23
EUR	110.17	105.93	107.57

（ ）は為替影響を除いた増減率　単位：億円

	2013年3月期	対前年実績増減		対前回予想増減	
売上高	**5,161**	4,974	＋187 ＋3.8% (+2.1%)	5,100	＋61 ＋1.2%
営業利益	**298**	342	△ 44 △12.9%	280	＋18 ＋6.3%
経常利益	**231**	344	△ 112 △32.6%	235	△ 4 △1.5%
純利益	**178**	195	△ 17 △8.7%	180	△ 2 △1.0%

◆対前年比較でのポイント

✓欧州・アジア地域の景気低迷や、M&S事業の市況悪化などの逆風はあったものの、米州での堅調持続や、米ドルが円安になったことによる為替のプラス効果により、売上高は増収を達成

✓営業利益は、主にユーロの為替のマイナス影響や、M&S事業の売上減の影響により、減益となる

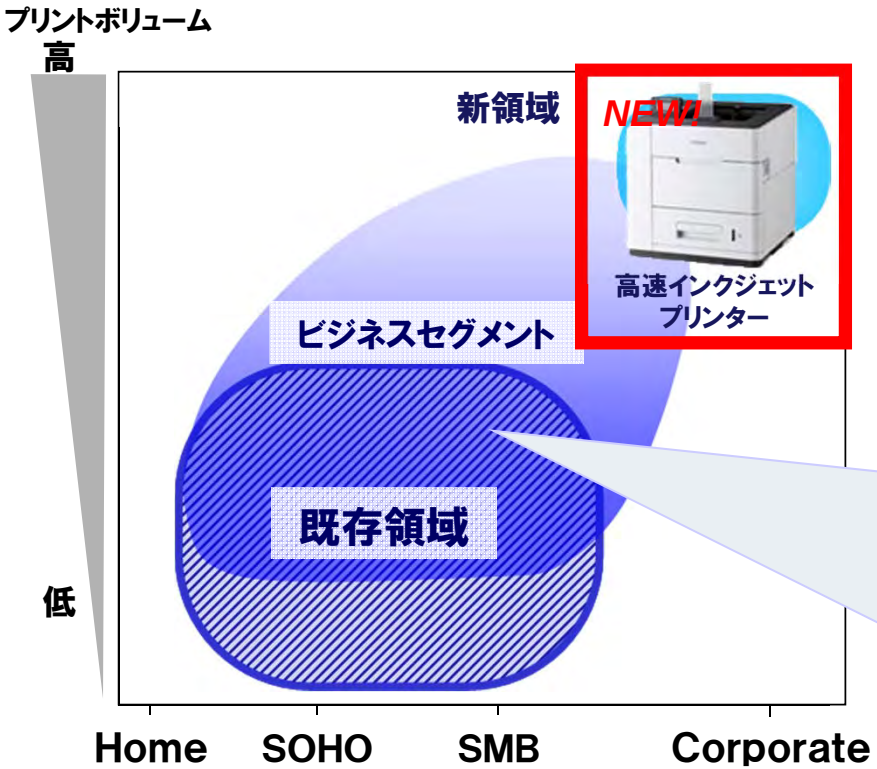
✓経常利益は、主にデリバティブ評価損や、為替差損の計上により、減益となる

© 2013 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

2012年度の振り返り

● プリンティング＆ソリューションズ事業

<テーマ>
ハイエンドモノレーザー、高速インクジェット投入などにより、ビジネスセグメントを強化



ビジネスセグメント向け商品群



商品ラインアップを強化し、ビジネスセグメントでのプレゼンス拡大を目指す

© 2013 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

2012年度の振り返り

サービス＆ソリューションズ事業

〈テーマ〉
サービス＆ソリューション領域の事業体制の確立と事業の推進



ドキュメントスキャナー
ADS-2500W



モバイルスキャナー
MDS-700D



Web会議システム
Omnijoin

パーソナル＆ホーム事業

〈テーマ〉
中高級機種の更なる拡販と、新興国市場の開拓強化の推進



Innov-is V7



JS-20

マシナリー＆ソリューション事業

〈テーマ〉
競争力のある製品の開発と、アジア市場での販売力の強化

◆工業用ミシン

- ✓ 世界初となる接着剤タイプのボンディングマシンを投入



ボンディングマシン
BM-1000

◆産業機器

- ✓ IT関連向け顧客からの受注拡大により、上期は過去最高の売上を計上するも、下期は大幅な減収に

ネットワーク&コンテンツ事業

〈テーマ〉
通信カラオケの新機種投入による収益拡大

- ✓ カラオケボックス向け新モデル「JOYSOUND f1」を発売
- ✓ 飲食店向け新モデル「JOYSOUND fR」を発売

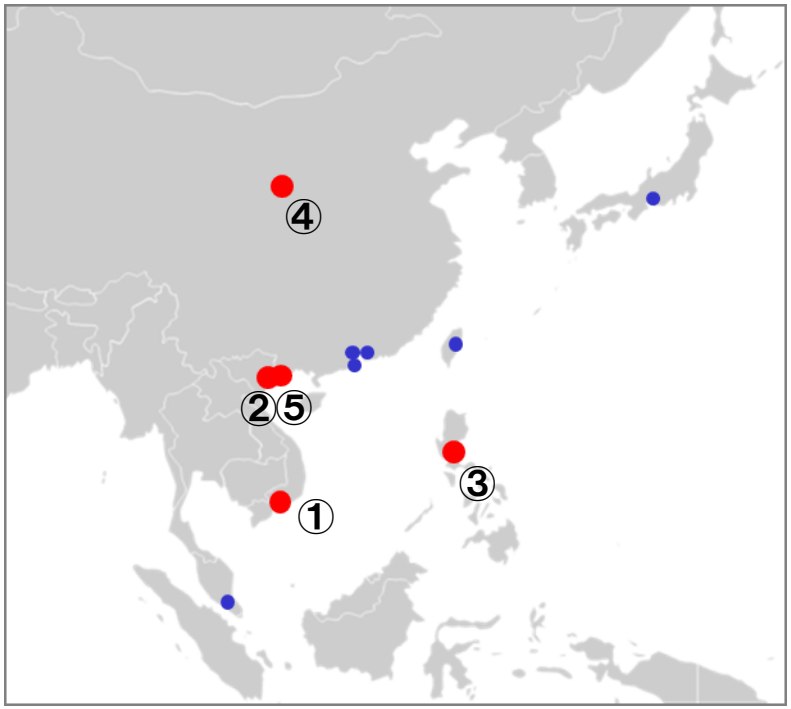


業務用通信カラオケ
JOYSOUND f1

© 2013 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

生産体制の構築

● グローバルで最適な生産体制の構築



● 既存の工場　● 新設/増強した工場

生産能力の増強と、最適な生産コスト、リスクヘッジのための多拠点生産体制を構築

①P&Hベトナム新工場（家庭用ミシン普及モデル）
（12年4月稼動）

②P&Sベトナム工場の増強（モノレーザー製品）
（13年4月稼働）

③P&Sフィリピン新工場（インクカートリッジ/電子文具消耗品）
（13年4月稼動）

④M&S西安工場の集約（産業機器/工業用ミシン）
（13年5月稼動）

⑤M&Sベトナム新工場（工業用ミシン）
（14年5月稼働予定）



P&Hベトナム工場



P&Sフィリピン工場



M&S西安工場

© 2013 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

設備投資・開発投資

● 生産体制強化、安全防災強化のための設備投資

単位:億円



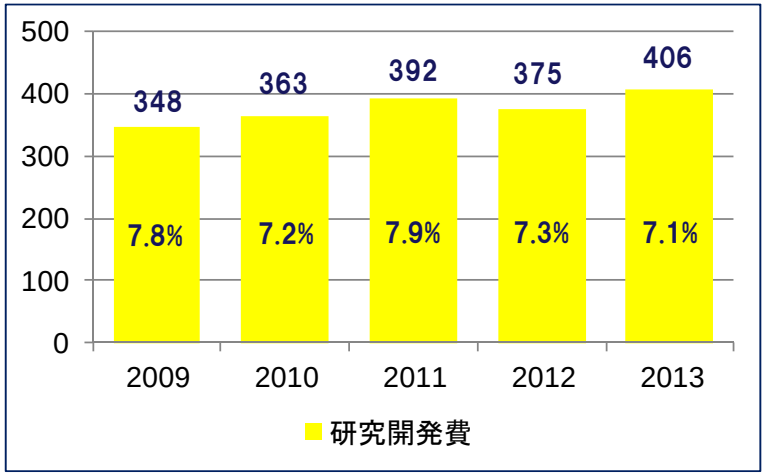
※2011年度、2012年度の数字には、非連結の製造子会社における設備投資額を含む

◆主な設備投資増加要因

2011　P&S製品向けの金型投資、生産設備
2012　M&S西安工場の建物・生産設備
　　P&Sベトナム工場の建物・生産設備
2013　P&Sフィリピン工場の建物・生産設備
　　P&S製品向けの金型投資
　　㈱ニッセイにおける新工場の建物・生産設備

● 成長に向けた研究開発投資

単位:億円



グラフ内の%は売上高に占める研究開発費の比率

・各事業領域における、競争力のある商品の創出のため、研究開発投資は高水準を継続

・サービス＆ソリューションズ事業の育成に注力

成長に向けた投資を継続。設備投資・研究開発費ともに過去最高額を計画

© 2013 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

M＆A、アライアンスの推進

新たな事業領域の拡大に向けたM&Aを実行

2008年	2009年	2011年	2012年
モバイルプリンター	通信カラオケ	Web会議	工業用部品
HOYA(株)がペンタックスブランドで展開していたモバイルプリンター事業を譲受	USEN子会社で通信カラオケ大手BMB社の全株式を取得	Web会議事業を展開するアメリカのベンチャー企業Nefsis社の全株式を取得	小型減速機・歯車市場でトップクラスのシェアを持つニッセイを連結子会社化
	JOYSOUND × UGA		Nissei 
製品ラインアップ拡大	顧客基盤の拡大	クラウドを活用したWEB技術の取得	高精度な部品加工技術の取得

成長を実現するためのM&A・アライアンスは今後も継続的に実施

© 2013 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

CS B2015(中期戦略)ローリング

CS B2015の基本方針に変更なし

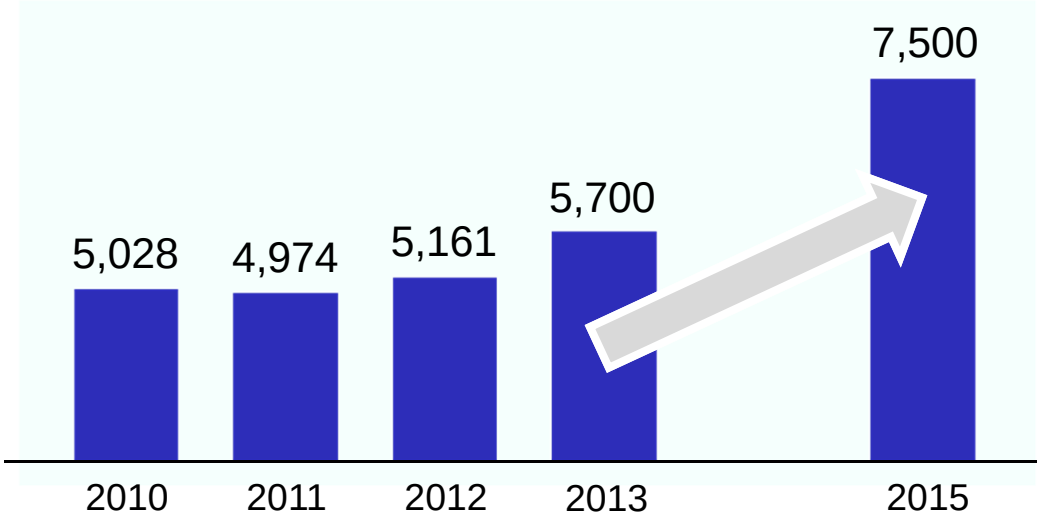
2015年度　業績目標

売上高	7,500億円
営業利益	580億円
営業利益率	7.7%

※為替前提 ：1USD＝100円
1EUR＝100円
1RMB＝ 20円

全事業、全地域での成長

- 新規事業・新規商品の育成・拡大
- 新興国での拡大
- グローバル戦略の推進
- M&A、アライアンスの推進



© 2013 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

2013年度の方針

◆〈プリンティング&ソリューションズ事業〉
ビジネスセグメントでの販売強化や、新興国ユーザーのニーズに特化したモノクロレーザーの戦略商品を投入し、売上の拡大を目指す

◆〈サービス&ソリューションズ事業〉
製品力の強化や、サービス提供基盤の拡大を通じ、売上の拡大を目指す

◆〈パーソナル&ホーム事業〉
新たな価値を提案する製品の投入を通じて顧客基盤を拡大すると共に、ベトナム工場でのローコストオペレーションを実現し、競争力の更なる強化を実現する

◆〈マシナリー&ソリューション事業〉
競争力のある新製品を投入し、アジア市場での販売力を強化するとともに、コストダウンを通じた体力強化を図る

◆〈ネットワーク&コンテンツ事業〉
カラオケ事業の商品・サービスの充実や、業務プロセスの改善により、安定的な収益を確保するとともに、健康事業などの新規事業の育成を目指す

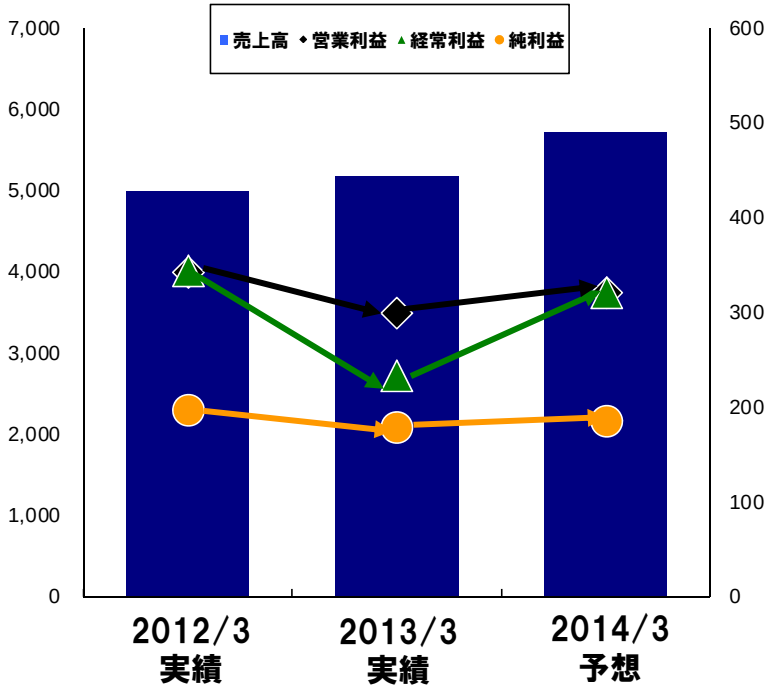
◆〈工業用部品事業〉
㈱ニッセイとの早期のシナジー実現のための活動を推進する

© 2013 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

2013年度業績予想

(億円)

売上高　　利益



USD	79.30	83.23	90.00
EUR	110.17	107.57	115.00

( )は為替影響を除いた増減率　　単位:億円

	2014年3月期 業績予想	対前年実績増減	
売上高	**5,700**	5,161 ＋539	＋10.5% (+4.1%)
営業利益	**320**	298 ＋22	＋7.5%
経常利益	**320**	231 ＋89	＋38.3%
純利益	**185**	178 ＋7	＋3.8%

◆今回予想のポイント

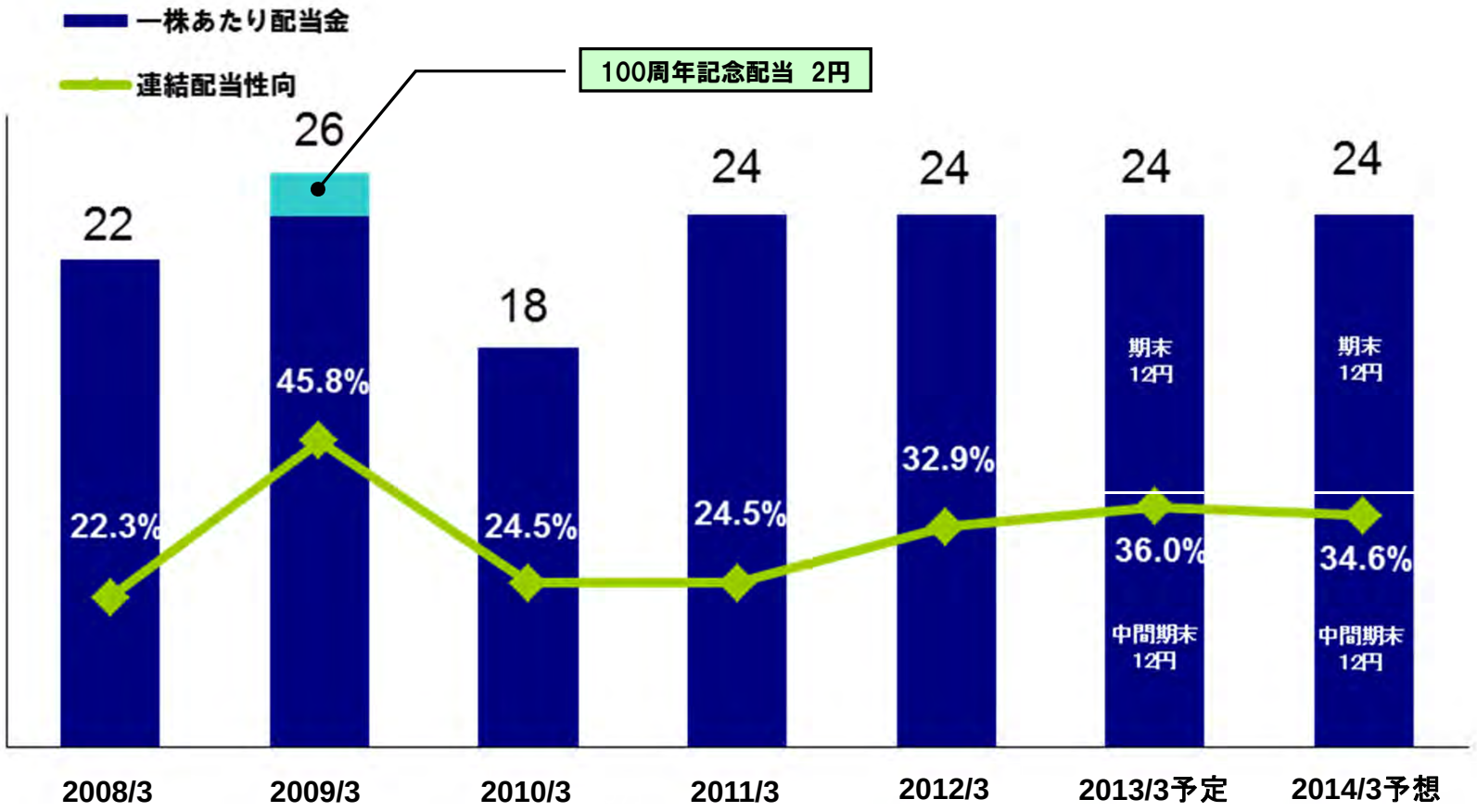
- ✓産業機器は減収となるものの、P&S事業を中心に成長戦略を着実に実行し、売上の拡大を目指す
- ✓営業利益は、成長のための販売投資・開発投資の増加や、減価償却費の増加などの要因はあるものの、為替のプラス効果もあり、増益を見込む
- ✓経常利益は、デリバティブ評価損がなくなることにより、大幅な増益を見込む

© 2013 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

配当の推移

連結配当性向30％程度とする基本方針に変更なし
今期も安定的な配当を実施

配当の推移



© 2013 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

2013年3月期の決算内容と
2014年3月期の見通し

連結決算の概要 ＜2013年3月期 実績＞

単位：億円

	通期実績			
	2013/3 実績	2012/3 実績	増減額	増減率 ( )は為替影響を除いた増減率
売上高	5,161	4,974	187	3.8% (2.1%)
営業利益	298	342	△ 44	△12.9%
営業利益率	5.8%	6.9%	△1.1%	
営業外損益	△ 66	2	△ 68	
経常利益	231	344	△ 112	△32.6%
特別損益	48	△ 2	50	
法人税他	101	146	△ 45	
当期純利益	178	195	△ 17	△8.7%

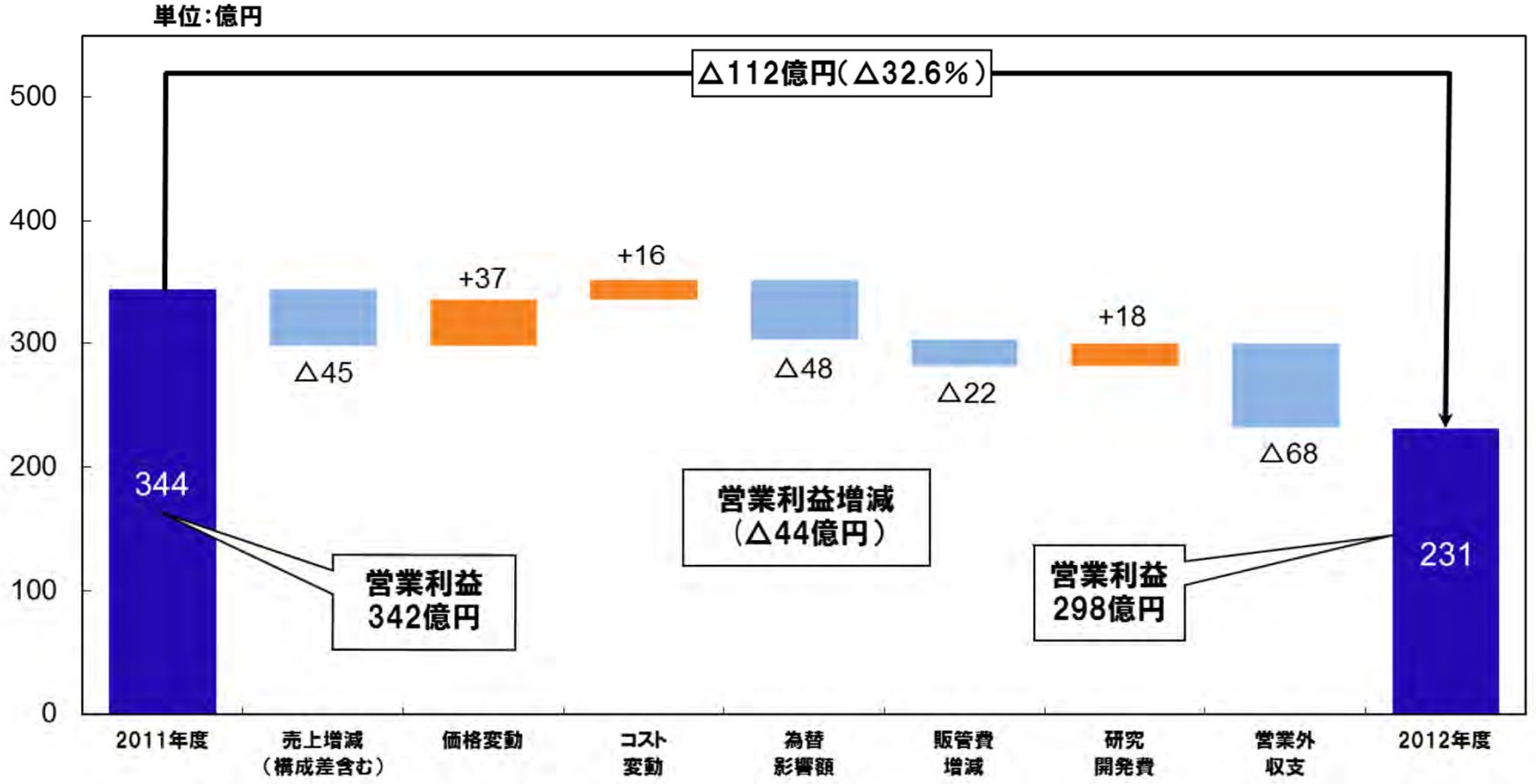
単位：円

換算レート	USD	83.23	79.30	3.93
	EUR	107.57	110.17	△ 2.60

- 売上高は、主に通信・プリンティング機器や通信カラオケ機器が堅調に推移したことにより、増収となる。
- 営業利益は、主にユーロの為替のマイナス影響や、M&S事業の減収の影響により、減益となる。
- 経常利益は、為替デリバティブの時価評価損や、為替差損を計上した影響により、減益となる。

© 2013 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

経常利益増減要因 ＜2013年3月期 実績＞

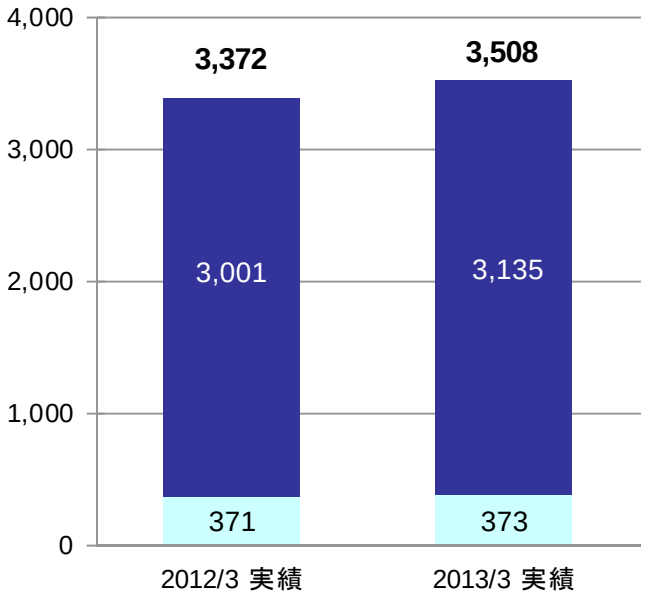


© 2013 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

プリンティング&ソリューションズ事業
売上高・営業利益 <2013年3月期 実績>

brother at your side

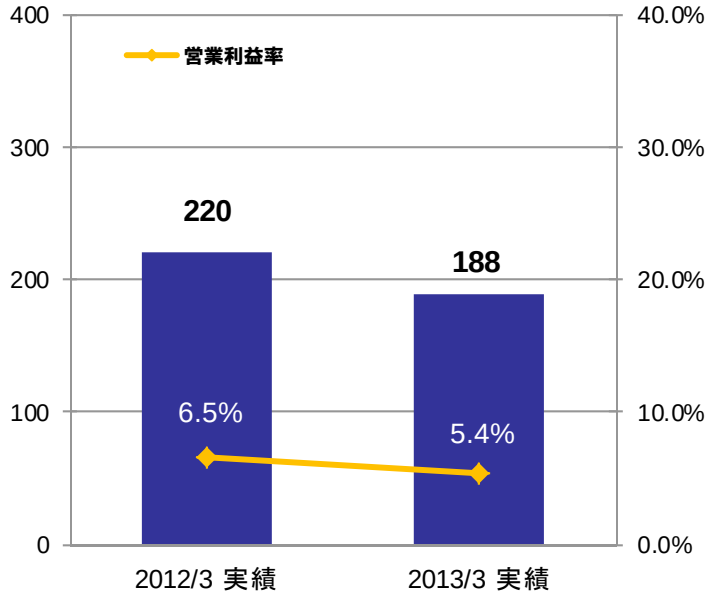
売上高
（億円）



増減率（為替影響除く）

通信・プリンティング機器	+4.5%（+2.7%）
電子文具	+0.6%（△1.4%）
合計	+4.0%（+2.2%）

営業利益
（億円）



通信・プリンティング機器 地域別売上高内訳（億円）

	2012/3 実績	2013/3 実績	増減率（為替影響除く）	
米州	1,045	1,193	+14.2%	(+10.4%)
欧州	1,129	1,081	△ 4.3%	(△3.8%)
アジア他	399	406	+1.6%	(△3.0%)
日本	427	454	+6.3%	(+6.3%)

電子文具 地域別売上高内訳（億円）

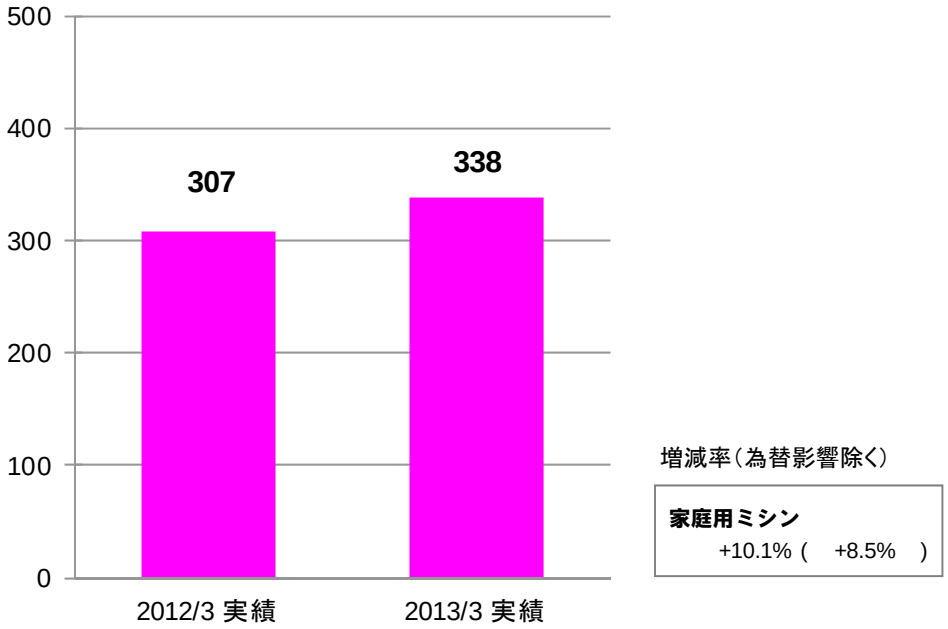
	2012/3 実績	2013/3 実績	増減率（為替影響除く）	
米州	176	176	△0.2%	(△3.8%)
欧州	116	114	△2.0%	(△0.9%)
アジア他	43	43	+0.8%	(△4.5%)
日本	36	41	+12.9%	(+12.9%)

- 米州は堅調ながら、厳しい市場環境の影響により、欧州において売上が減少
- 主にユーロの為替のマイナス影響により、減益となる

© 2013 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

パーソナル&ホーム事業
売上高・営業利益 ＜2013年3月期 実績＞

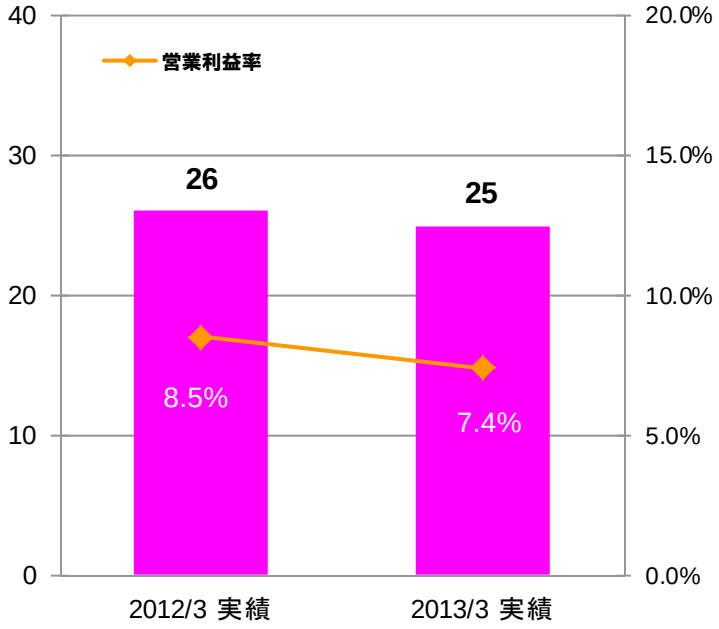
売上高
（億円）



増減率（為替影響除く）

家庭用ミシン
+10.1% (+8.5%)

営業利益
（億円）



家庭用ミシン
地域別売上高内訳（億円）

	2012/3 実績	2013/3 実績	増減率（為替影響除く）
米州	148	174	+17.9% (+14.3%)
欧州	70	78	+11.7% (+14.3%)
アジア他	29	28	△2.9% (△7.2%)
日本	61	59	△4.5% (△4.5%)

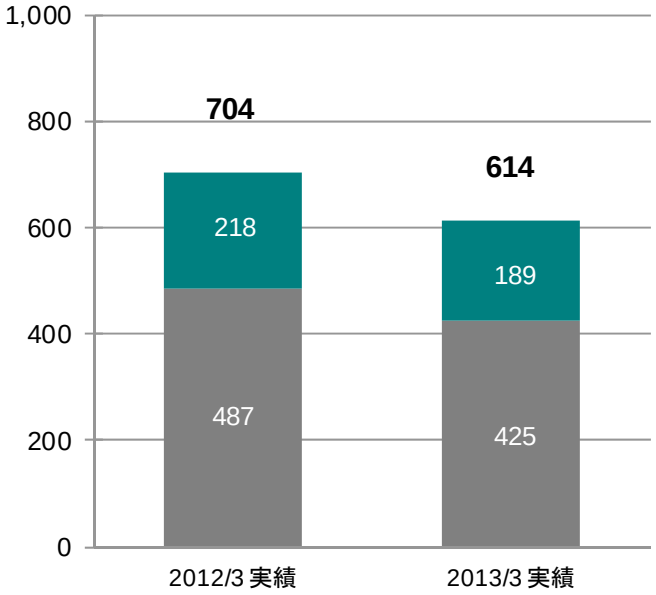
- 欧米において製品需要が堅調に推移し、増収となる
- 増収効果はあるものの、為替のマイナス影響や、新工場稼働に伴う費用増の影響を受け、減益となる

© 2013 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

マシナリー&ソリューション事業
売上高・営業利益 ＜2013年3月期 実績＞

brother at your side

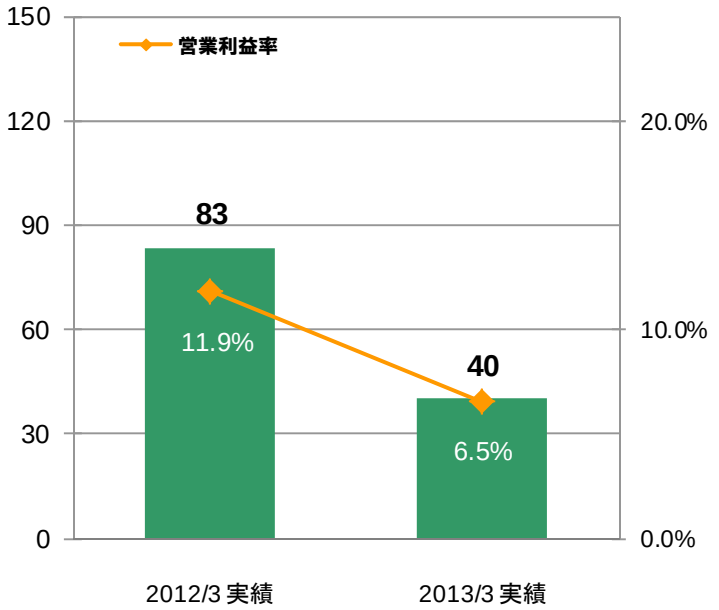
売上高
（億円）



増減率（為替影響除く）

工業用ミシン	△13.1%（△16.9%）
産業機器	△12.7%（△14.0%）
合計	△12.8%（△14.9%）

営業利益
（億円）



工業用ミシン
地域別売上高内訳（億円）

	2012/3 実績	2013/3 実績	増減率（為替影響除く）
米州	31	36	+15.5%（+10.3%）
欧州	30	30	+0.3%（+2.3%）
アジア他	151	117	△22.0%（△26.8%）
日本	6	5	△4.6%（△4.6%）

産業機器
地域別売上高内訳（億円）

	2012/3 実績	2013/3 実績	増減率
米州	18	20	+12.7%
欧州	15	11	△24.2%
アジア他	404	348	△13.9%
日本	50	46	△7.9%

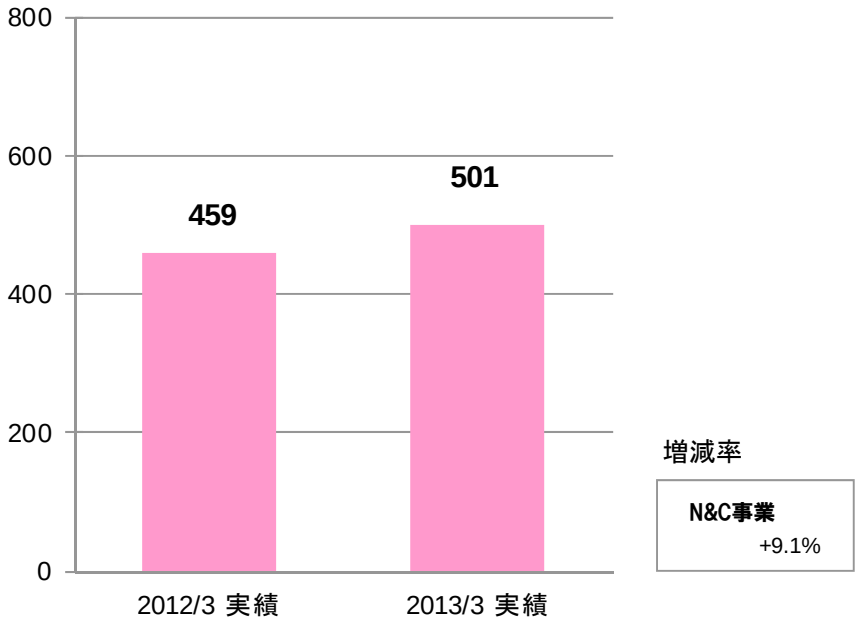
- 産業機器は、下期の需要減が響き、通期で減収となる
- 工業用ミシンは、年間を通じて需要低迷が続き、減収となる
- 減収に伴い、減益となる

※産業機器については、主に日本から直接輸出しており、「所在地売上」が日本となりますので、日本からの仕向先地域別割合で簡便的に売上を按分して算出しております。

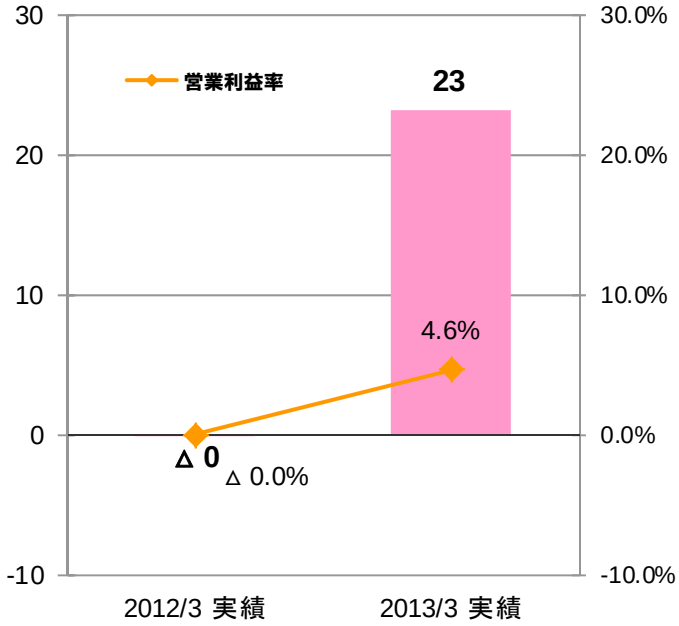
© 2013 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

ネットワーク&コンテンツ事業
売上高・営業利益 ＜2013年3月期 実績＞

売上高
（億円）



営業利益
（億円）



- 通信カラオケ機器の新モデルが好調だったことにより、増収となる
- 増収により、黒字転換となる

※ネットワーク&コンテンツ事業の売上は、日本での売上が大半を占めるため、地域別の記載は省略しております。

© 2013 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

連結業績予想＜2014年3月期 通期予想＞

単位：億円

	2014/3 予想 (A)	2013/3 実績 (B)	増減額 (A－B)	増減率 ( )は為替影響を除いた増減率 (A/B－1)
売上高	5,700	5,161	539	10.5% (4.1%)
営業利益	320	298	22	7.5%
営業利益率	5.6%	5.8%	△0.2%	
営業外損益	0	△ 66	66	
経常利益	320	231	89	38.3%
特別損益	△ 15	48	△ 63	
法人税他	120	101	19	
当期純利益	185	178	7	3.8%

単位：円

換算レート	USD	90.00	83.23	6.77
	EUR	115.00	107.57	7.43

✓売上高は、産業機器が大幅な減収となるものの、為替のプラス効果や、㈱ニッセイを連結子会社とした影響により、全体では約10％の増収となる見通し

✓営業利益は、成長に向けた販売投資や減価償却費の増加を為替のプラス影響が吸収し、増益となる見通し

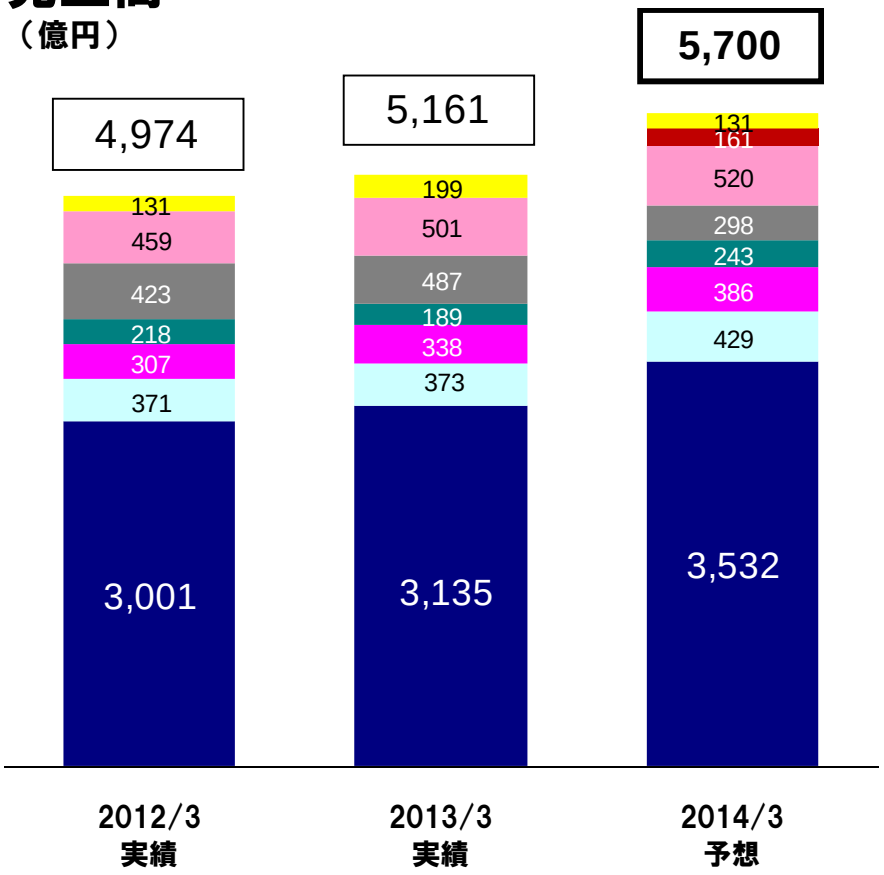
✓経常利益は、デリバティブ評価損がなくなることにより、大幅な増益となる見通し。

© 2013 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

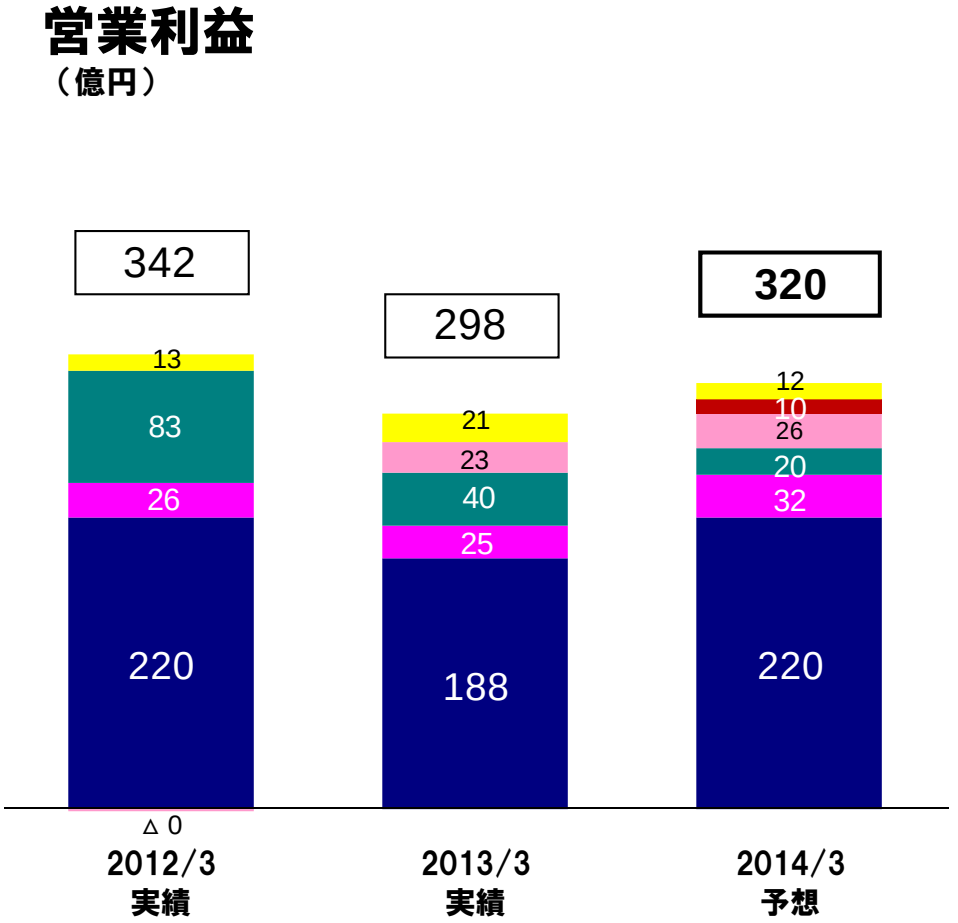
2014年3月期　業績予想

brother at your side

売上高
（億円）



営業利益
（億円）



通信・ﾌﾟﾘﾝﾃｨﾝｸﾞ機器　電子文具
家庭用ミシン　工業用ミシン
産業機器　通信ｶﾗｵｹ・ｺﾝﾃﾝﾂｻｰﾋﾞｽ
工業用部品　その他

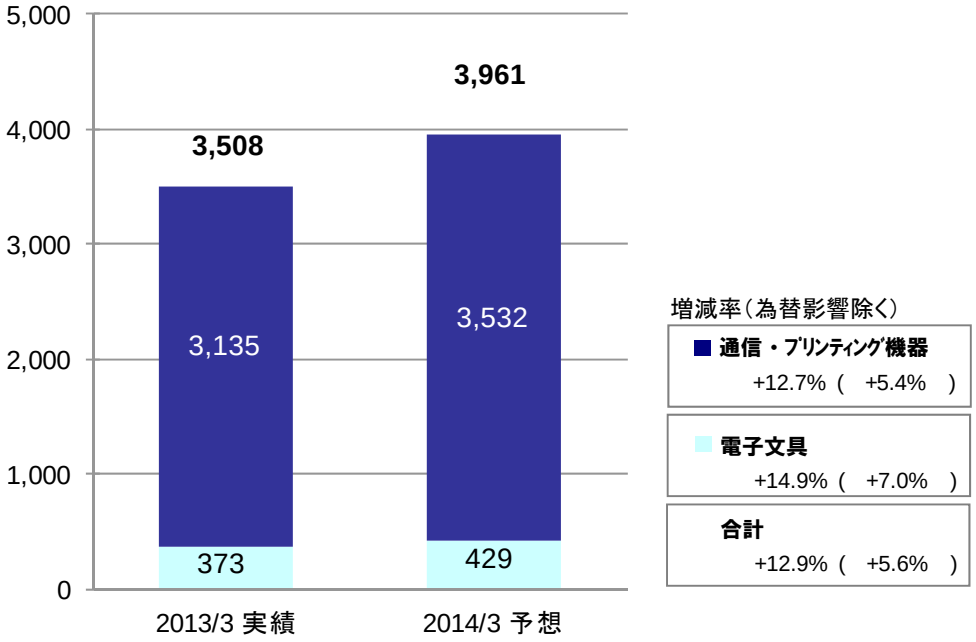
プリンティング＆ソリューションズ
パーソナル＆ホーム
マシナリー＆ソリューション
ネットワーク＆コンテンツ
工業用部品
その他

© 2013 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

プリンティング&ソリューションズ事業
売上高・営業利益 <2014年3月期 通期予想>

売上高

（億円）

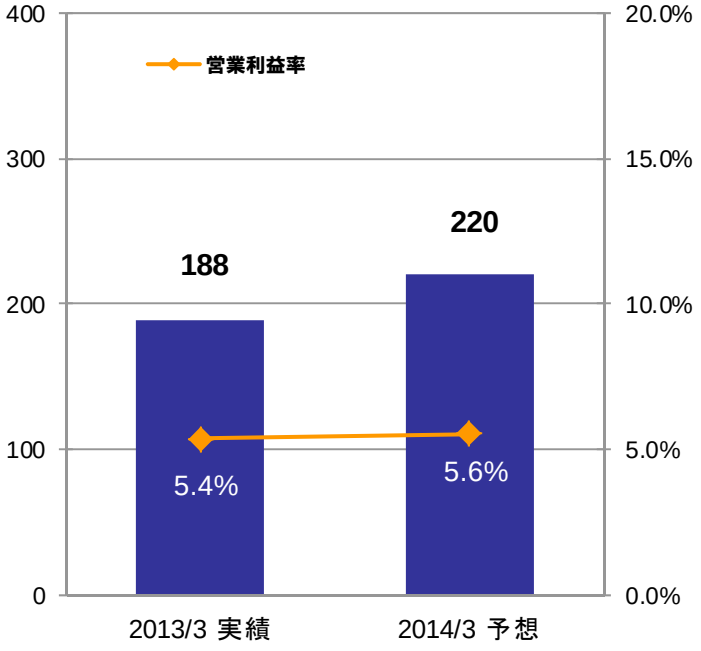


増減率（為替影響除く）

■ 通信・プリンティング機器	+12.7% (+5.4%)
電子文具	+14.9% (+7.0%)
合計	+12.9% (+5.6%)

営業利益

（億円）



通信・プリンティング機器 地域別売上高内訳（億円）

	2013/3 実績	2014/3 予想	増減率（為替影響除く）
米州	1,193	1,332	+11.6% (+2.7%)
欧州	1,081	1,186	+9.7% (+2.6%)
アジア他	406	498	+22.7% (+12.0%)
日本	454	516	+13.6% (+13.6%)

電子文具 地域別売上高内訳（億円）

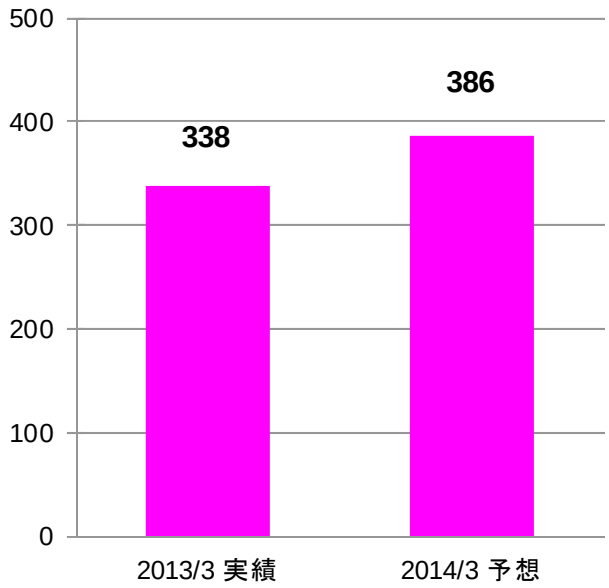
	2013/3 実績	2014/3 予想	増減率（為替影響除く）
米州	176	203	+15.7% (+6.3%)
欧州	114	127	+11.7% (+4.4%)
アジア他	43	53	+23.3% (+12.1%)
日本	41	46	+11.7% (+11.7%)

- 新興国向け戦略商品の投入により、アジア他地域を中心に増収を見込む
- 固定費増という圧迫要因はあるものの、為替のプラス効果もあり、増益を見込む

© 2013 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

パーソナル&ホーム事業
売上高・営業利益 <2014年3月期 通期予想>

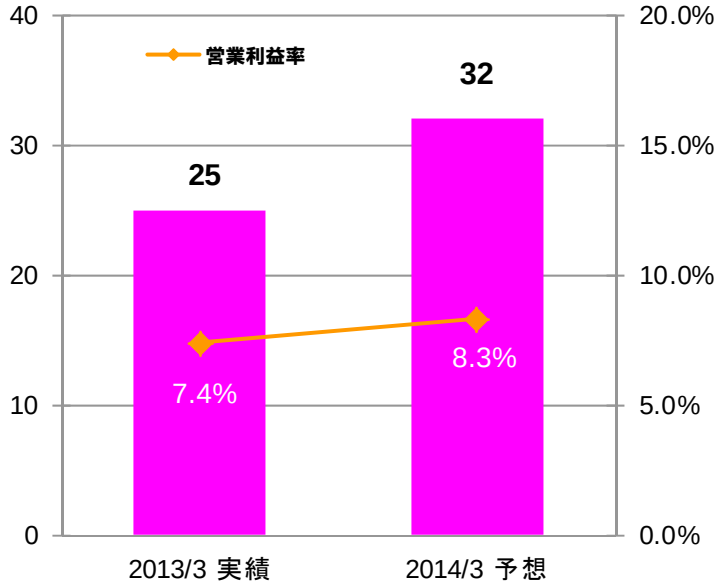
売上高
（億円）



増減率（為替影響除く）

家庭用ミシン
+14.2% (+5.0%)

営業利益
（億円）



家庭用ミシン
地域別売上高内訳（億円）

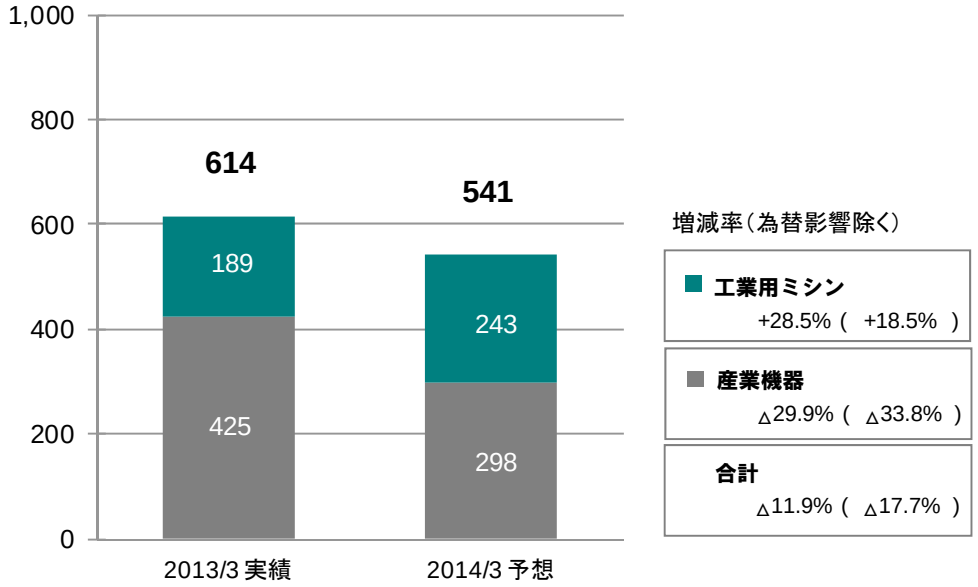
	2013/3 実績	2014/3 予想	増減率（為替影響除く）
米州	174	198	+13.8% (+1.1%)
欧州	78	85	+9.3% (+1.8%)
アジア他	28	36	+29.9% (+18.5%)
日本	59	67	+14.3% (+14.3%)

- 為替のプラス効果や、アジア・新興国での販売拡大により、増収を見込む
- 増収効果や、為替のプラス効果により、増益を見込む

© 2013 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

マシナリー&ソリューション事業
売上高・営業利益 <2014年3月期 通期予想>

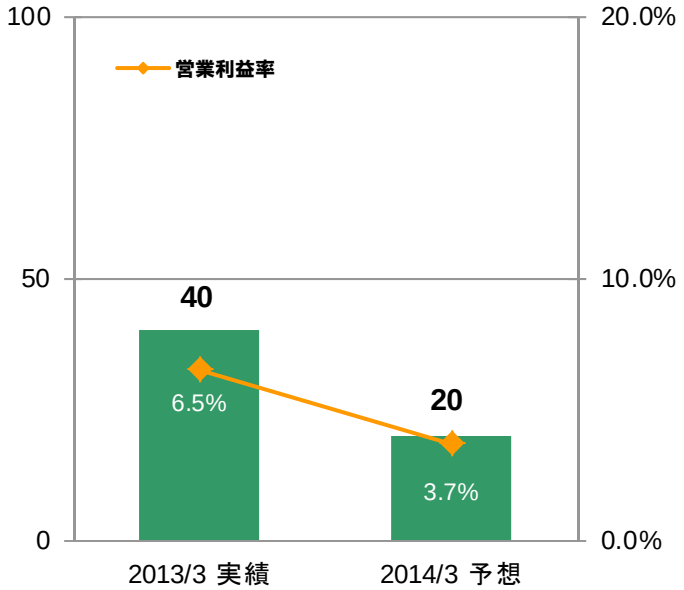
売上高
（億円）



増減率（為替影響除く）

工業用ミシン	+28.5%（ +18.5% ）
産業機器	△29.9%（ △33.8% ）
合計	△11.9%（ △17.7% ）

営業利益
（億円）



工業用ミシン
地域別売上高内訳（億円）

	2013/3 実績	2014/3 予想	増減率（為替影響除く）
米州	36	40	+10.4%（+1.9%）
欧州	30	38	+27.1%（+18.8%）
アジア他	117	161	+37.1%（+25.7%）
日本	5	4	△27.3%（△27.3%）

産業機器
地域別売上高内訳（億円）

	2013/3 実績	2014/3 予想	増減率
米州	20	17	△14.8%
欧州	11	12	+4.6%
アジア他	348	225	△35.4%
日本	46	44	△3.7%

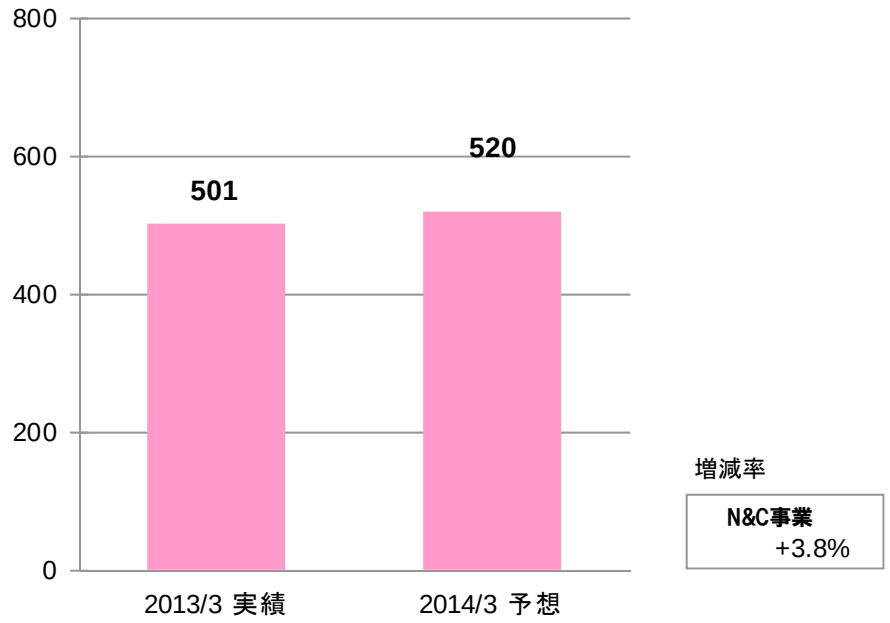
- 工業用ミシンは、景気回復に伴い増収となる見通し
- 産業機器は、IT関連向け顧客からの需要減の影響が大きく、減収となる見通し
- 産業機器の減収に伴い、減益となる見通し

※産業機器については、主に日本から直接輸出しており、「所在地売上」が日本となりますので、日本からの仕向先地域別割合で簡便的に売上を按分して算出しております。

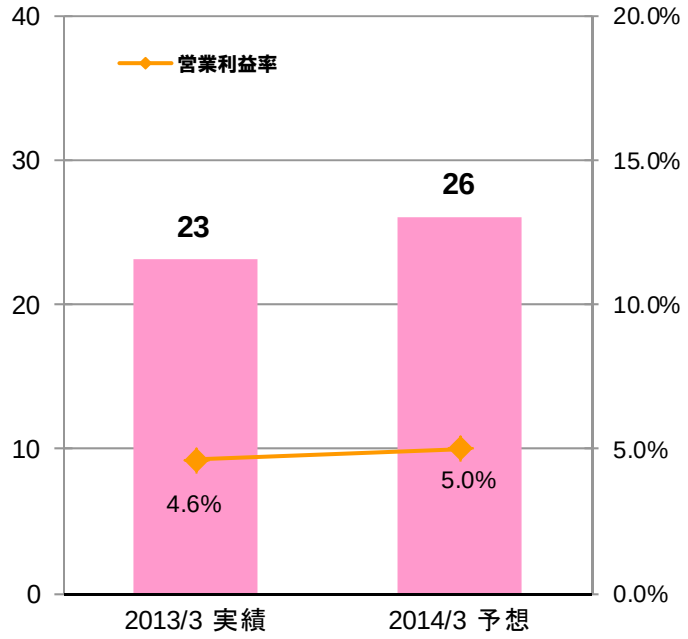
© 2013 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

ネットワーク&コンテンツ事業
売上高・営業利益 <2014年3月期 通期予想>

売上高
（億円）



営業利益
（億円）



- 通信カラオケ機器の賃貸収入などの増加などに伴い、増収となる見通し
- 営業利益は、安定的な利益の確保を見込む

※ネットワーク＆コンテンツ事業の売上は、日本での売上が大半を占めるため、地域別の記載は省略しております。

© 2013 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

連結決算の概要 ＜ 2013年3月期 4Q(1-3月実績) ＞

単位:億円

	【参考】 第4四半期 3ヶ月間			
	2013/3 4Q(3ヶ月実績)	2012/3 4Q(3ヶ月実績)	増減額	増減率 ( )は為替影響を除いた増減率
売 上 高	1,388	1,246	142	11.4% (1.0%)
営 業 利 益	40	6	35	620.1%
営 業 利 益 率	2.9%	0.4%	2.5%	
営業外損益	△ 30	△ 13	△ 17	
経 常 利 益	10	△ 8	17	-
特 別 損 益	49	△ 5	54	
法 人 税 他	3	△ 16	19	
当 期 純 利 益	56	4	52	1444.0%

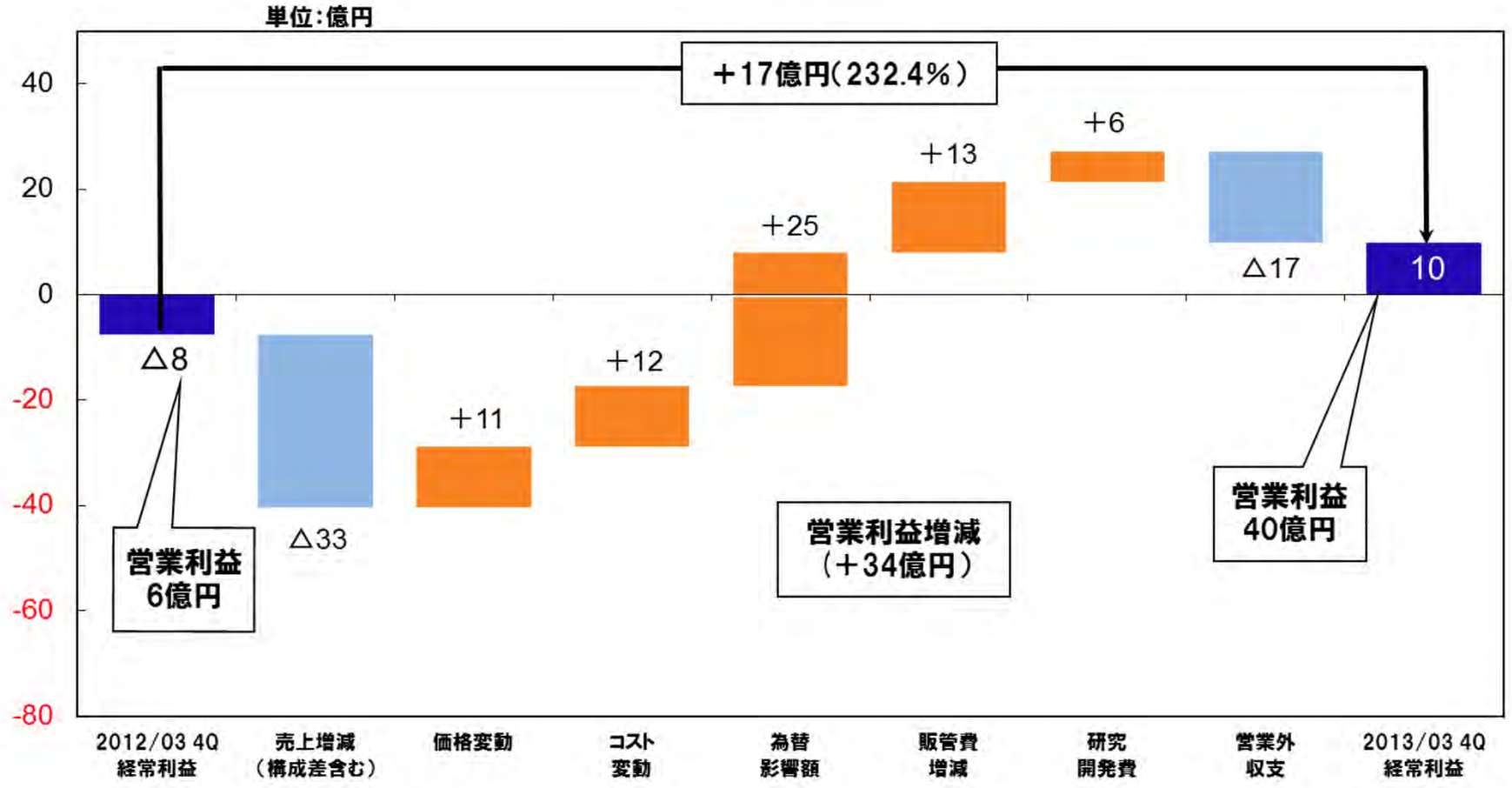
単位:円

換算レート	USD	91.07	79.25	11.82
	EUR	120.20	104.91	15.29

- 売上高は、市況の悪化に伴い、産業機器が大幅な減収とはなったものの、為替のプラス影響により、増収となる
- 営業利益は、為替のプラス影響や販管費の減少の影響により、増益となる
- 当期純利益は、㈱ニッセイの公開買付に伴う負ののれん発生益などを特別利益に計上したことなどにより、大幅な増益となる

© 2013 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

経常利益増減要因 <2013年3月期 4Q(1-3月実績)>

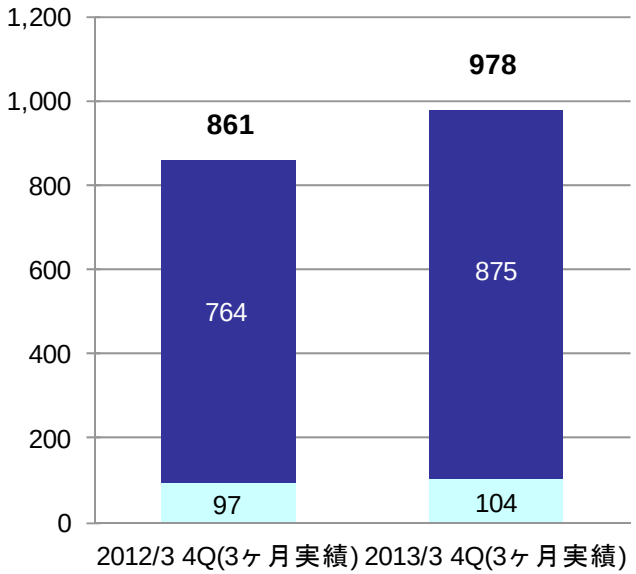


© 2013 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

プリンティング&ソリューションズ事業
売上高・営業利益 <2013年3月期 4Q(1-3月実績)>

brother at your side

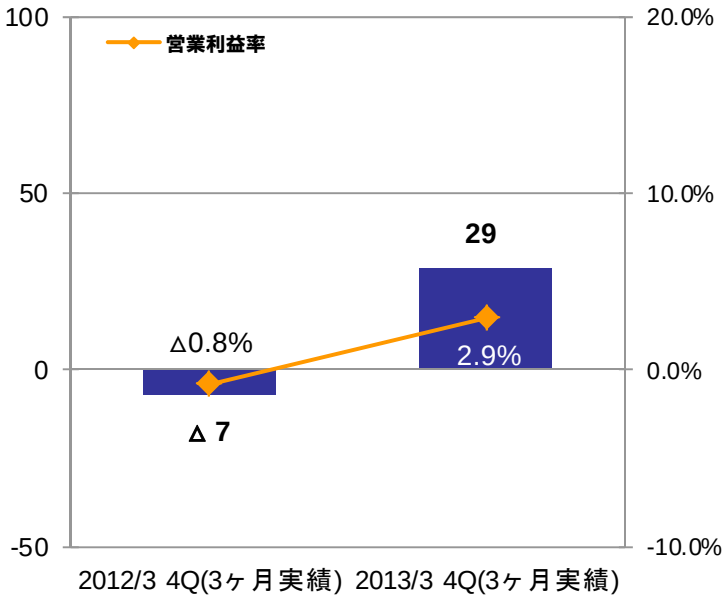
売上高
（億円）



増減率（為替影響除く）

通信・プリンティング機器	+14.5% (+1.8%)
電子文具	+7.3% (△4.6%)
合計	+13.7% (+1.1%)

営業利益
（億円）



通信・プリンティング機器 地域別売上高内訳（億円）

	2012/3 4Q(3ヶ月実績)	2013/3 4Q(3ヶ月実績)	増減率(為替影響除く)
米州	275	334	+21.5% (+6.4%)
欧州	293	325	+10.9% (△3.0%)
アジア他	95	110	+16.0% (+0.5%)
日本	101	106	+4.5% (+4.5%)

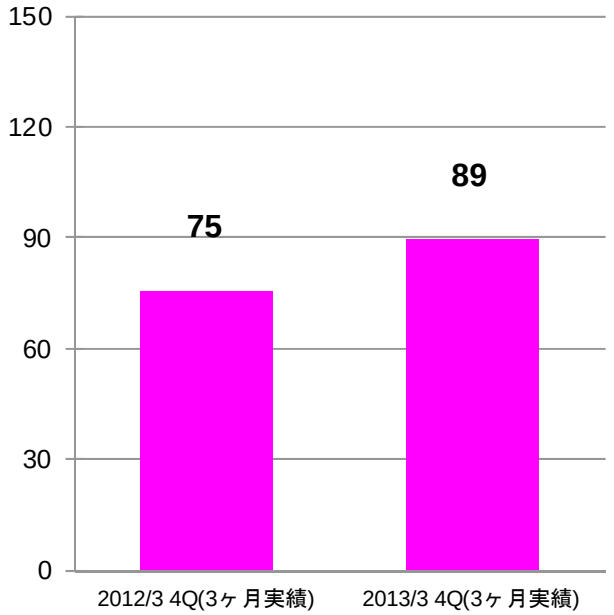
電子文具 地域別売上高内訳（億円）

	2012/3 4Q(3ヶ月実績)	2013/3 4Q(3ヶ月実績)	増減率(為替影響除く)
米州	46	46	△1.4% (△13.9%)
欧州	31	33	+9.1% (△4.6%)
アジア他	10	11	+17.6% (+1.9%)
日本	10	13	+32.7% (+32.7%)

© 2013 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

パーソナル&ホーム事業
売上高・営業利益 <2013年3月期 4Q(1-3月実績)>

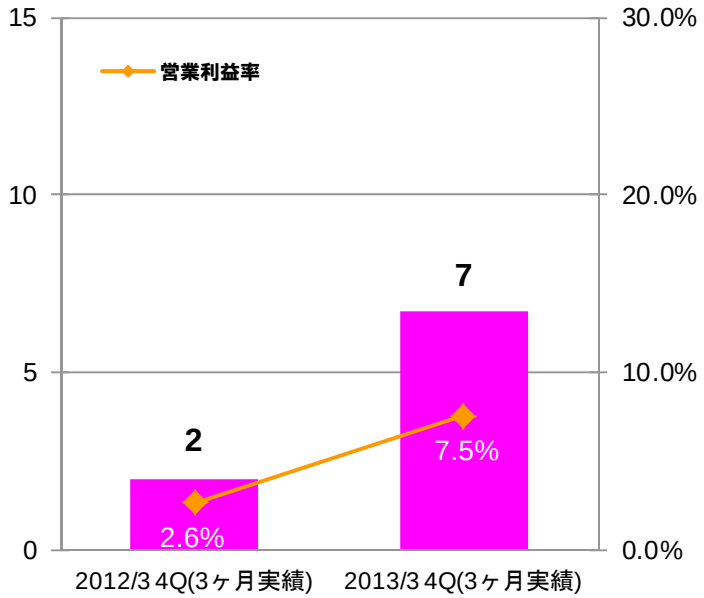
売上高
（億円）



増減率（為替影響除く）

家庭用ミシン
+18.5% (+6.8%)

営業利益
（億円）



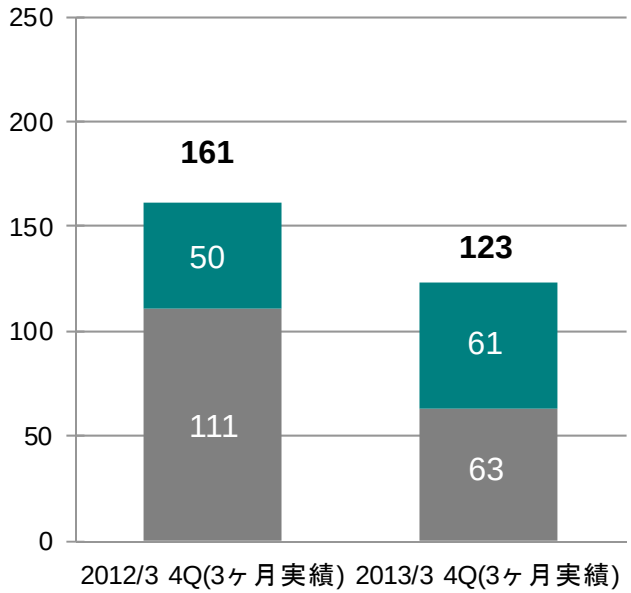
家庭用ミシン
地域別売上高内訳（億円）

	2012/3 4Q（3ヶ月実績）	2013/3 4Q（3ヶ月実績）	増減率（為替影響除く）
米州	31	42	+34.0% (+17.3%)
欧州	18	21	+18.9% (+3.8%)
アジア他	7	7	+5.7% (△8.1%)
日本	19	19	△2.5% (△2.5%)

© 2013 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

マシナリー&ソリューション事業
売上高・営業利益 <2013年3月期 4Q(1-3月実績)>

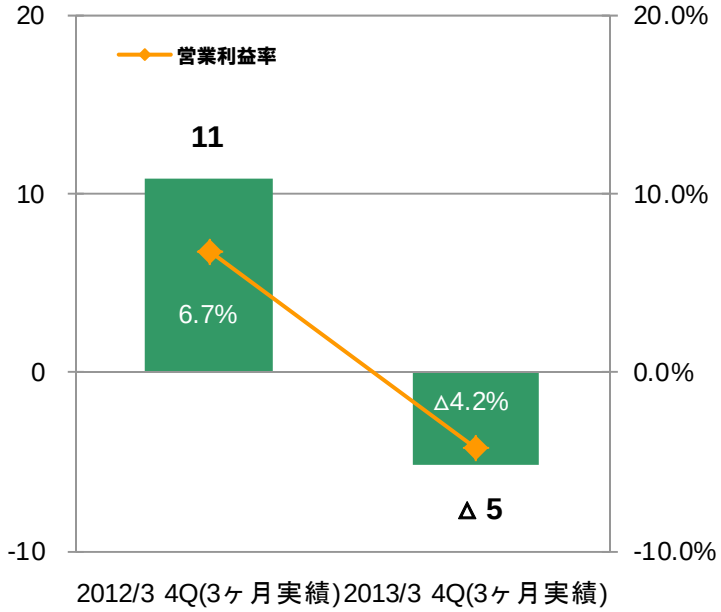
売上高
（億円）



増減率（為替影響除く）

工業用ミシン	+20.9% (+5.1%)
産業機器	△43.6% (△46.6%)
合計	△23.5% (△30.5%)

営業利益
（億円）



工業用ミシン
地域別売上高内訳（億円）

	2012/3 4Q(3ヶ月実績)	2013/3 4Q(3ヶ月実績)	増減率(為替影響除く)
米州	7	10	+48.8% (+29.5%)
欧州	6	9	+56.9% (+36.9%)
アジア他	36	40	+10.5% (△4.5%)
日本	1	2	+7.1% (+7.1%)

産業機器
地域別売上高内訳（億円）

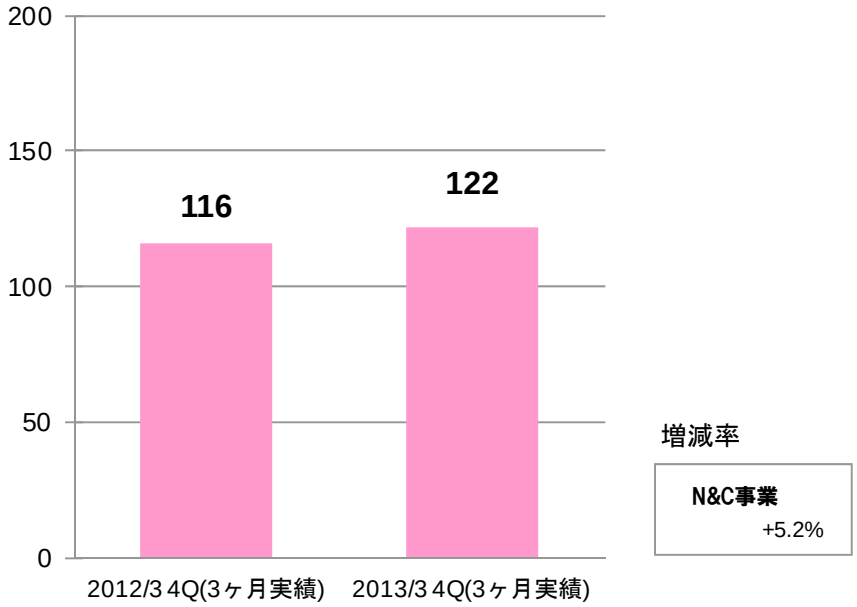
	2012/3 4Q(3ヶ月実績)	2013/3 4Q(3ヶ月実績)	増減率
米州	5	6	+19.0%
欧州	1	3	+121.7%
アジア他	92	46	△49.9%
日本	13	8	△38.4%

※産業機器については、主に日本から直接輸出しており、「所在地売上」が日本となりますので、日本からの仕向先地域別割合で簡便的に売上を按分して算出しております。

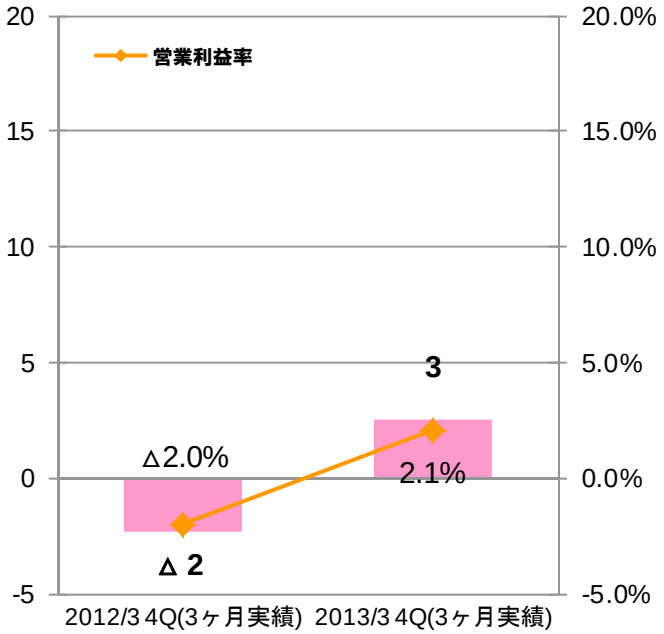
© 2013 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

ネットワーク&コンテンツ事業
売上高・営業利益 <2013年3月期 4Q(1-3月実績)>

売上高
（億円）



営業利益
（億円）



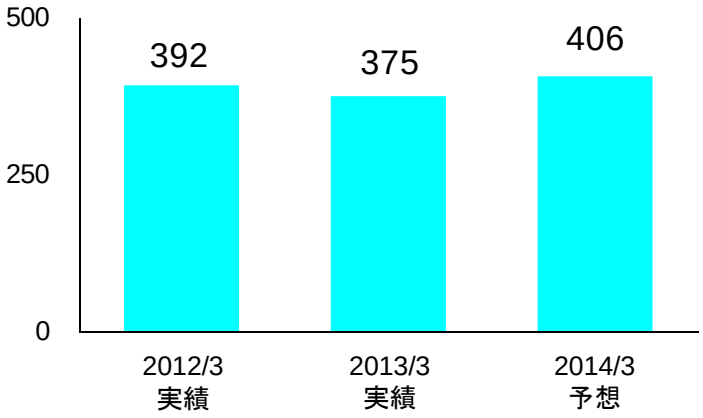
※ネットワーク&コンテンツ事業の売上は、日本での売上が大半を占めるため、地域別の記載は省略しております。

© 2013 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

【参考】研究開発費・設備投資・減価償却費・棚卸資産

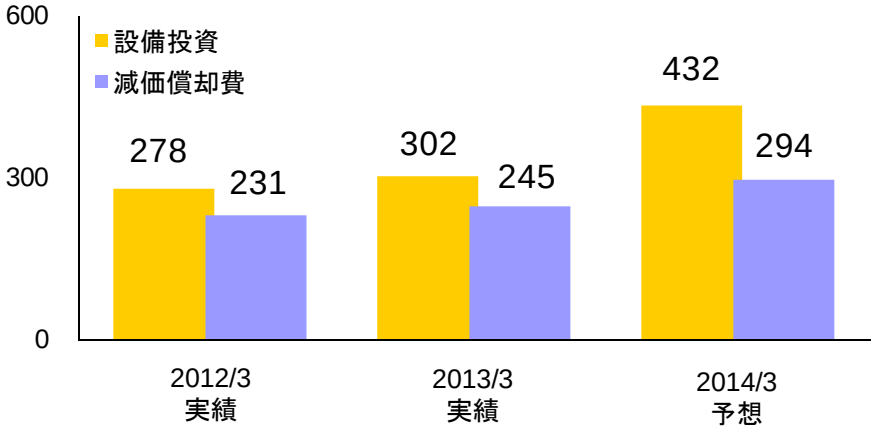
研究開発費

（億円）



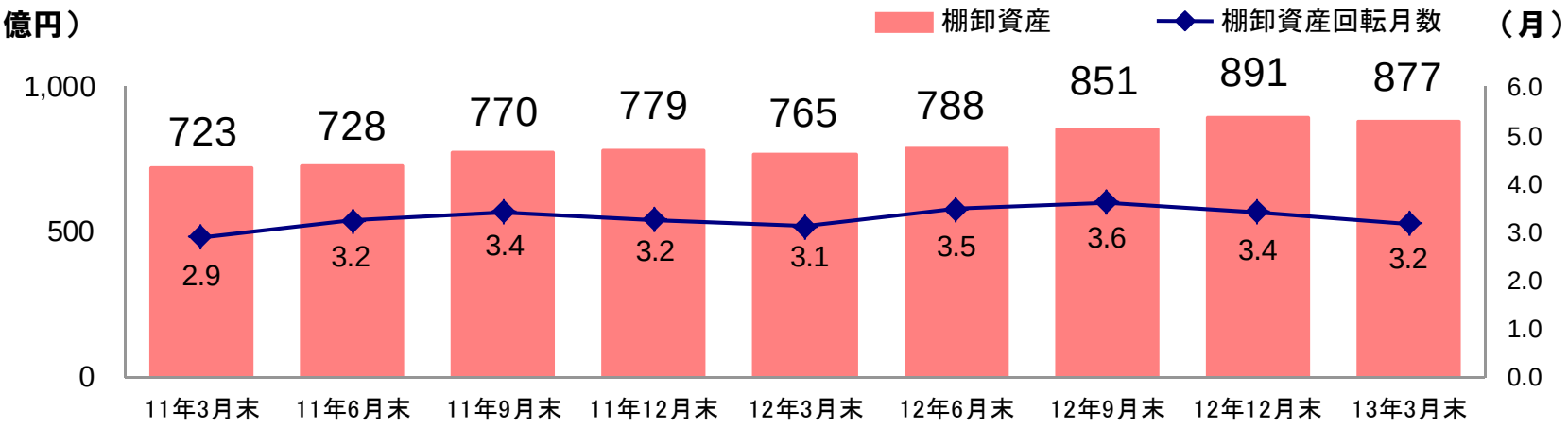
設備投資・減価償却費

（億円）



棚卸資産

（億円）



※棚卸資産回転月数＝棚卸資産÷（1ヶ月平均売上原価）

© 2013 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.


brother
at your side